

受付月	分類	件名	市民の声の内容の概要 (公表用)	担当課	回答(対応)内容の概要 (公表用)
5月	健康・医療・衛生	コロナワクチン接種の申込方法について	コロナワクチン接種の予約のために、携帯電話を何回かけても通じません。他に相談する場所も無いし、どうしたら良いでしょうか。	地域保健課	コールセンターの受付台数を14台から40台に増設いたしましたが、繋がりにくい状況が続いているため、円滑にご予約いただけるよう現在対策を進めているところです。 65歳以上の高齢者については、7月末までに全ての方の接種を終えるスケジュールで進めております。 お待たせをしており申し訳ありませんが、確実に接種はできますので、慌てずにご予約をいただきますようよろしくお願い申し上げます。
9月	健康・医療・衛生	ワクチン接種のインターネット予約について	先日、親のワクチン接種の予約をしようとしたのですが、手続の最後に可否が出て、また場所の選定からやり直しとなりました。 他県では、予約の際に、日付や場所、病院などから選択できます。 高知の場合、病院を選択した後、日付を選択することになりますが、その病院に予約できる日がないと、病院の選択からやり直しになります。 予約できないなら、一覧から外した方が良いのではないですか。 また、最初に地域を選択することになりますが、これも分かりにくいと思います。 改善すれば、次回からスムーズに予約できるのではと思います。	地域保健課	予約枠が埋まっている医療機関の非表示設定につきましては、多くの市民の皆様から不便であるとお声をいただいているところです。 この点について、システム業者とも協議を行いました。システムの仕様上、そのような設定をすることが困難であるため、現状においても全ての医療機関が表示されるようになっているものです。 また、地域選択について、システム運用開始初期においては、市内の接種可能医療機関約120施設が一度にまとめて表示される仕様になっていたところ、検索が大変なため大街別に分けて欲しいとの市民の声に応える形で改修をした経過がございます。 今後のワクチン接種をよりスムーズに進めていけるよう、皆様からいただいたご意見を踏まえ、予約システムの改善についても引き続き検討を行ってまいります。
5月	健康・医療・衛生	今回の新型コロナワクチン接種の手続きの対応について	新型コロナワクチン接種の手続への対応が非常に悪いと思います。 問題点を分析し、根本的に見直して、問題点分析と改善マニュアル等を市民に広報等で周知し、今後の事態に備えてほしい。 市民を安心させるように心がけてください。	地域保健課	本市においては、これまでに起きた問題を踏まえ、コールセンターの電話回線の増設や、システムサーバの強化を行ってきたところですが、今後接種をされる方々につきましても、円滑に接種ができるよう、今回のご意見も参考にさせていただきます、対策を進めてまいります。
5月	健康・医療・衛生	ワクチン接種の予約について	1回目を接種した人は病院で3週間後の予約が取れているのに、そうでない者は4週間以降でないと接種できないとのこと。 しかも、ネットに依れば1回目接種から22～44日後に2回目接種をした者は、73%に有効性が落ちると出ておりました。 ちなみに、私は〇〇病院で1回目接種をしてこの事を知り、月曜日にネットで予約をしましたが、6月24日、1回目の接種後34日目となります。 このような不公平は改善してもらえないのでしょうか。	地域保健課	2回目の接種につきましては、3週間後に接種できることが望ましいと考えておりますが、大勢の接種希望の方がいる現状で、全ての方が3週間ちょうどで予約ができる状況とはなっておりません。 WHOや欧米諸国が6週間までに2回目の接種を行うことを目安としていることから、本市も1回目の接種から遅くとも6週間までに2回目の接種ができるように努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。
6月	健康・医療・衛生	保育士の優先的接種について	保育士さんがコロナに罹ると、子どもや保護者に影響があるのに、なぜ優先的に保育士にワクチン接種をしないのでしょうか。 保護者に影響があるということは、保護者の職場にも影響が出てくるということなので、大変なことだと思います。 他市では「優先的に保育士にワクチンを接種している。」と聞きますが、保育園の多い高知市において、保育士への優先的なワクチン接種がなされないことに疑問を感じます。	地域保健課 保育幼稚園課	新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種の順位につきましては、国の通知により、①医療従事者②高齢者③基礎疾患を有する者、高齢者施設等の従事者④その他の者と決められており、本市においてもこの順番で接種を進めております。一方で、高齢者への接種の目途が立った段階で、自治体の状況により柔軟な対応ができることが予想されていることから、保育士の方へのワクチン接種につきましては、現在、本市では総合あんしんセンターにおいて、集団接種により実施しています。 また、7月以降、教職員や保育士、中小企業の社員の方などを対象とした集団接種を高知県が主体となって実施することも予定されています。 今後、高知県とも連携しながら引き続き、保育士の方へのワクチン接種を進めてまいりますので、ご理解いただきますようようお願いいたします。

8月	健康・医療・衛生	小学生及び中学生の新型コロナウイルスワクチン接種予約について	QRコードの読み取りで小学生及び中学生の予約ができないなら、表示しないべきだと思います。 また、予約を取り消すのであれば、もっと早く連絡して来るべきではないですか。 予約時にメールアドレス登録しましたが、予約取消メールは登録したアドレスに届いていませんが、こういった理由なののでしょうか。	地域保健課	現在の予約システムにおきましては、システムの一部を小・中学生の予約に特化するような切分けができない仕様となっています。 そのため、お手数ですが、お送りした文書で小・中学生に対応している医療機関をご確認いただき、予約していただく必要がございます。 また、小・中学生の予約状況につきましては、日々確認しているところですが、小・中学生に対応していない医療機関への予約が確認された場合には、翌日に取消処理を行い、その翌日に予約取消に関する通知文書を送付しております。 個々にご予定等もあると思いますので、今後もできるだけ早くご連絡できるよう努めてまいります。
8月	健康・医療・衛生	まん延防止等重点措置について	夏休みも終わり、学生達の移動やクラブ活動が活発化しますが、新型コロナウイルスのまん延を防止するために高知市は、どのような行動ガイドラインを作成し、指導する予定でしょうか。 既に、病床数は限度を迎え、隔離施設には即日入れない状態です。コロナ以外の患者の治療もままならない状態を迎えています。 ①ウイルスを拡散させない政策 ②ワクチン接種がスムーズに受けられる政策 ③身の周りで感染者が出た場合にどのような行動を行うべきかの指針の周知 ④経済政策 現状、周囲の顔色を見て方針を決める時期は過ぎています。全国に先駆けた思い切った方針に期待します。 とりあえず、学校は完全リモートを導入し、人の流動を制限するべきではないでしょうか。 家庭内感染がこれから多くなると、今とは比べものにならない想像できないような状況になるのではないかと心配しています。	学校教育課	①ウイルスを拡散させない政策 ○学校における感染症対策(まん延防止)について 学校又は学級においては、可能な限り、机の配置の間隔を開けたりする工夫や教室等の細目な換気を実施しております。 また、近距離での会話や発声などをなるべく行わないようにするとともに、飛沫を飛ばさないようマスクの使用を指導しています。 引き続き、各学校において、手洗いや咳エチケット等の基本的な感染症対策及び学校医等と連携した保健管理体制の整備など、万全な感染症対策を高知市教育委員会として願っているところです。 ②学校の完全リモートについて 高知市立学校では、感染予防対策を十分に行った上で、登校して学習を行っておりますが、学校の臨時休業等に備え、児童生徒が家庭で学習できるように準備をしています。 また、学習指導を行う際には、感染の状況に応じて地域や学校・児童生徒の実情等を踏まえながら、主たる教材である教科書に基づいて指導しています。 それとともに教科書と併用できる教材等(例えばデジタル又はアナログの教材、オンデマンド配信動画等)を組み合わせるよう進めています。
9月	健康・医療・衛生	入院待機施設について	入院待機施設を設置している自治体が増えているみたいですが、高知市は考えていないのでしょうか。 大阪の自治体にも入ったようです。 高知にもその施設を設置している医療機関もあります。 自宅療養の不安を少しでも解消できるのではと思っていますが、どうでしょうか。	地域保健課	感染力が非常に強い変異型ウイルスの「デルタ株」により、全国各地で爆発的な感染拡大が起こり、高知県におきましても、8月中旬以降、感染が急速に拡大しています。高知県では、県内感染者数の約8割を占める高知市に限定して、まん延防止等重点措置を適用することとし、市内の飲食店などに営業時間の短縮や酒類提供の終日自粛を求めるなど、まん延防止対策を講じていますが、感染者数は高止まりの状態です。 そのため、軽症者用の宿泊療養施設が不足し、多くの方に自宅療養をお願いしており、夜間休日の体調の急変に対応する専用相談窓口の開設や、パルスオキシメーターの貸与、食品等の自宅配送等、自宅療養者の方々に対する医療観察と生活支援に全力を挙げて取り組んでいるところです。 今回ご提案をいただきました入院待機施設につきましては、入院治療が必要な方に対して、入院先を調整している間、一時的に受け入れて酸素投与等の必要な処置を行う施設として、医療提供体制の逼迫が深刻な大都市を中心に、各自治体で整備が進められています。 現在のところ、本県では、入院治療が必要な方が待機を余儀なくされる状況は起きていませんが、こうした施設があれば自宅療養をされている方に安心して療養に専念していただくことができますし、今後さらに感染が拡大する可能性を考えましても、整備に向けた検討が必要だと認識しています。 新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を主管する高知県に対しまして、引き続き、入院待機施設の整備を含めた体制の強化・充実に働きかけながら、県市、関係機関が連携して取組を進めてまいりますので、今後ともご理解、ご協力を賜りますよう、お願いいたします。

9月	健康・医療・衛生	犬の登録変更について	今年、高知市に転入しました。 住民票については窓口センターで手続可能ですが、飼い犬の登録は窓口センターでできないので、市役所に行くよう言われました。 できるだけ早く手続したいと思いながら、平日は仕事もあるので、わざわざ市役所に行けずに半年近く経過しています。 窓口センターでの手続や、せめて郵送での対応などできませんか。 ご検討をお願いいたします。	生活食品課	旧市町村から交付された鑑札と本市が交付する鑑札を交換する必要があるため、郵送での手続は難しい旨を説明し、了承を得ました。 ※旧市町村から交付された鑑札を持参いただければ、狂犬病予防注射等の際に動物病院でも手続きは可能です。
----	----------	------------	--	-------	--